

# 平成30年度 学校関係者評価

- [評価基準] 4: 良く当てはまる。満足している。大変努力している。  
 3: やや当てはまる。やや満足している。努力している。  
 2: あまり当てはまらない。やや不満である。あまり努力していない。  
 1: 全く当てはまらない。不満である。努力不足である。

評価指数の平均の欄は 良く当てはまる→1, やや当てはまる→0.5, あまり当てはまらない→-0.5, 全く当てはまらない→-1 として点数化したものを平均している。

番号		評価の観点	評価					評価指標平均
			1~4					
1 管理職	1	校訓や教育目標の具現化を柱にした経営方針は妥当である。	4	4	4	4	4	1.0
	2	学校の現状と課題を理解したうえで、リーダーシップを持って学校を運営している。						
	3	教職員との信頼関係を築き、教職員の意欲や能力を引き出している。						
	4	教職員の能力が生かされ学校が活性化するように、校務分掌を適切に組織し運営している。						
	5	学校運営に当たって、職員に十分な説明を行い、組織的に取り組んでいる。						
	6	危機管理に対しては適切に取り組んでいる。						
	7	保護者や地域に対して、説明責任を果たすなど、開かれた学校運営を行っている						
2 教務	8	各部・各学年・各教科との連携を適切に行っている。	4	4	4	4	4	1.0
	9	3学期制のもと、行事などの業務処理等が計画的に実施されている。						
	10	教育課程など様々な問題に対して適切に対応している。						
3 生徒指導	11	生き方・在り方や校則の根本等を機会ある度に生徒に指導している。	4	4	4	4	4	1.0
	12	全職員が共通理解を持てるよう努め、研修会等を開き、いじめ・不登校にも対応している。						
	13	H R や生徒会活動、部活動等の特別活動が生徒の主体性を生かせるように計画されている。						
	14	家庭や地域、関係機関と連携し、指導への理解・協力を図っている。						
4 進路指導	15	3年間を見通した進路指導計画を提示・推進し、学年・教科との連携を図りながら、宅習時間確保のための手立てを工夫・具現化して、進路意識の高揚や進路志望の早期確定に努めている。	4	4	4	4	4	1.0
	16	実力試験・模擬試験の計画・実施・分析を行い、それらが以後の学力向上に生かされるように、具体的な指導を学年・教科と連携し確実に行っている。						
	17	資料の収集・整備に努め、適切な情報提供を行い、また、小論文や面接対策も組織的・計画的に実施している。						
	18	各係は宅習時間実態調査や進路志望調査などの分析結果に基づき、より具体的な取組や解決策について積極的に学年や教科に対して提案・推進している。						
5 保健	19	健康・体力の保持増進が、組織的・計画的に行われている。	3	4	4	4	4	0.9
	20	安全指導が計画的に実施され、安全に対する意識の高揚に努めている。また、施設・設備の点検・整備に努め、安全管理も行っている。						
	21	清掃指導が計画的に実施され、生徒もよく取り組んでいる。						
	22	防火・防災に対する意識の高揚に努めている。						
6 学年	23	学年で情報の交換を行い、各学年の現状や課題を認識し、その対策に取り組んでいる。	4	4	4	4	4	1.0
	24	学力向上や進路指導に取り組んでいる。						
	25	生徒指導に取り組んでいる。						